

SPAR 2006J

第2回 既存設備のデータ取得フォーラム

2nd Japan Existing Conditions Capture Forum



SPAR POINT
RESEARCH



既設プラントの改造工事、土木建築などの現地測量や事故解析、組立工場のライン組み換え、文化財などの保存など、既存設備のデータ取得に、3次元レーザースキャンやデジタル写真技術に高度なコンピュータ処理を伴った手法が注目されています。形状だけではなく、属性情報の取得が新たな話題です。

SPAR2006J は、欧米の市場動向、技術動向の解説と、日本における各種適用事例を紹介し、技術交流と意見交換の場を提供するフォーラムです。また関連のハード・ソフトの展示も合わせて。

開催日: 2006年5月11日(木)

場所: 川崎市産業振興会館

時間: 会議 10:00 - 17:30 (1F ホール)

交流会 17:30 - 19:30 (4F 企画展示場)

展示 10:30 - 19:30 (4F 企画展示場)

会費: ¥10,000 (昼食、交流会参加含む)

ただし、大学、公的研究機関、官公庁の職員の方は ¥5,000

雑誌、報道機関の方は、申込・連絡先までメール下さい。招待券をお送りします。

SPONSORS

Leica Geosystems, Optech, Topcon, 極東貿易 (Z+F)
Riegl Japan, FARO Japan, Nikon Trimble
Informatix, Syspro,
東芝プラントシステム、

Spar Point Research LLC は米国ボストンに本拠を置くコンピュータのエンジニアリング系応用を中心とした調査会社です。会社概要および3月27,28日にボストンにて行われた SPAR2006 会議の概要につきましては、次の URL をご覧ください。

<http://www.sparllc.com>

プログラム

- ・基調講演 3次元計測技術の進展と産業界へのインパクト (東京電機大学教授) 近津博文
- ・SPAR2006 概況と技術・マーケット動向解説 (スパ・ポイントリサーチ本社代表) Tom Greaves
- ・事例発表 (土木建築・調査、プラント、遺跡・文化財 など)
日立プラントテクノロジー、辰星技研、演算工房、キャットセンター、朝日航洋、大成建設、ソキ、三井住友建設
- ・パネル : 日本のマーケットを加速するための条件 詳細は、<http://www.sparj.com> 参照

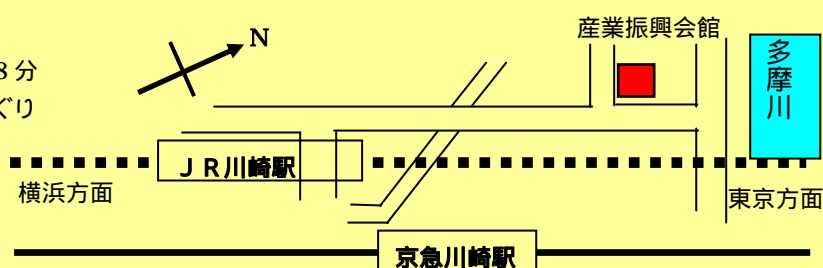
申込・連絡先 : 会社(団体)名、所属、氏名、住所、メールアドレス を付けて下記へメールください。
スパ・ポイントリサーチ日本支部 河村 koji@sparj.com

振込先 : みずほ銀行 大和支店 (店番号 385) 普通口座 2426534 スパ・ポイントリサーチ

申込 : 当日受付も行います。

場所

- ・JR川崎駅西口より線路沿いに徒歩8分
- ・京急川崎駅からJRのガード下をくぐり右の階段を上がり徒歩7分



2006/05/02